



顎関節症痛みが取れない

Q

顎関節症になり、約2カ月になりました。痛み止めの薬を飲んでいますが、痛みが取れません。何かほかの治療法はありますか？（女性、77歳）

A

顎関節症は、あごを動かす筋肉（咀嚼筋）や関節に痛みが出たり、あごから変な音が出たり、口が開きにくくなったりするのが主な症状です。顎関節の中で骨と骨の間のクッションの役割をする顎関節円板のずれや骨自体の変形などで起こります。

基本治療には、生活指導、理学療法、薬物療法、アブライアンス療法があります。生活指導では、症状を引き起こす原因となる、くいしばり、日中や就寝時の姿勢などを改善してもらいます。理学療法



佐久間 重光さん

紙上診療室

洗浄療法なども選択肢

では、咀嚼筋のマッサージやストレッチを実施。アブライアンス療法では、口腔内装置（マウスピース）を装着して、咀嚼筋の緊張や顎関節への過度な負荷を防ぎます。

治療期間は、重症度によって異なりますが、基本治療によって症状が消え、機能が回復するまでは、1カ月から3カ月程度が目安です。

今回のご相談では、痛み止めを服用（薬物療法）されているとのことですが、顎関節の痛みと仮定した場合、顎関節円板や顎関節の変形が大きいために、痛みが改善しないことが考えられます。このような時は、顎関節腔内を薬液で洗浄して痛みを発生させる原因物質を洗い流す、顎関節洗浄療法などの外科的療法（保険適用）が使える可能性があります。MRIなどの画像診断検査が実施できる専門医のいる医療機関を紹介してもらいましょう。

（愛知学院大歯学部付属病院顎関節外来医員）

紙上診療室への投稿は、〒住所、氏名、年齢、電話番号（紙面ではこの番号）を書き、このページの宛先へ。